

5月1日から新元号「令和」が始まりました。令和をスタートするにあたり、平成の30年間で写真と年表で振り返ってみませんか。

平成元年（1989年）

平成15年
(2003年)

2月

水郷潮来バスターミナル オープン



潮来から都心へアクセスの拠点となる。今年年間利用者数約155万人、年間運行数約6万3千本と、首都圏でナンバーワンの高速バスの本数となる。現在潮来市では、首都圏へ通勤・通学者に定期券の助成を行っている。

平成17年
(2005年)

6月

第56回全国植樹祭 開催 天皇陛下ご臨場



水郷県民の森で植樹祭を開催し、天皇皇后両陛下がご出席された。翌日には、水郷潮来あやめ園を視察された。

昭和64年
(1989年)

1月

平成に改元

平成13年
(2001年)

4月

潮来市誕生

潮来町・牛堀町 合併協定調印式



旧潮来町と旧牛堀町が合併。平成の大合併の先駆けとなった。人口約32,300人の潮来市が誕生。

平成14年
(2002年)

4月

道の駅いたこ グランドオープン



同年5月・6月に開催された日韓ワールドカップのウェルカムイベントが開催された。東関道ICからのアクセスの良さを生かし、ドライバーの憩いの場として賑わっている。

10月

台風21号通過



強風により潮来市と鹿嶋市の東京電力鉄塔9基が倒壊。9基のうち、6基が全壊、3基が半壊となった。強風では未曾有の被害となる。

潮来市の平成を振り返る

平成31年（2019年）

平成28年
(2016年)

5月

東京オリンピック・パラリンピックへ
台湾とのホストタウン登録



2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、台湾とホストタウン登録を行った。事前キャンプ地誘致のほか、スポーツ・文化交流等を行い、台湾と親交を深めていく。

平成31年
(2019年)

5月

令和に改元

令和元年
(2019年)

9月

いきいき茨城ゆめ国体2019開催



潮来市では、常陸利根川を活用した3競技が開催。



オープンウォーター
スイミング
9月11日（水）



トライアスロン
9月29日（日）



ボート
10月4日（金）
～7日（月）



平成18年
(2006年)

5月

潮来市立図書館 開館



廃校となった牛堀第一小学校を改修し、潮来市立図書館が開館。図書やDVD等の貸出だけでなく、様々なイベントも開催している。

平成22年
(2010年)

4月

前川排水機場 完成



前川沿線は水害に悩まされてきた地域だったが、排水機場の完成により、災害の不安が軽減されるとともに、噴水施設も併設され、市民の憩いの場となっている。

平成23年
(2011年)

3月

東日本大震災



東北地方・関東地方北部を中心に大きな被害をもたらした。潮来市でも、液状化をはじめ、甚大な被害を受けた。